

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	八王子美山学園	受審(実施)年度 (※)	令和元年度	施設番号	41 — 0015
-----	---------	-----------------	-------	------	-----------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和元年度)	改善計画 (令和元年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和2年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定が あつた場合の実施状況 (令和3年4月30日時点)
事業継続 計画策定 後の教 育、訓練 について	BCP 策定後の教育・訓点を通じて、BCP の内容の検討、改善に繋げ、より現実味にあるものに変更していく、その先にあるBCM の構築、より災害に強い体制を築けるようにしていく。	現在策定途中である台風時の BCP 策定を実際の体験で得た課題を検討しながら、進めていくと共に、防災委員の職員を中心に BCP の内容の周知、見直しを徹底し、より実践向きのものへとしていく。	<p>1 実施済み</p> <p>2 実施予定 (令和2年9月ごろ)</p> <p>具体的には以下のとあります。 台風時の BCP を完成させると共に全職員に BCP の内容を徹底できる場を設定する。</p>	<p>1 実施済み (令和2年6月)</p> <p>具体的には以下のとあります。 策定した BCP (台風時)について勉強会の場で防災委員による説明を実施。現場の意見を取り入れ、作り直しを実施。</p>
余暇企画 の更なる 充実につ いて	余暇企画については可能な限り希望、行動力を考慮した寄り添う企画をしているが、体験できる企画が固定化してきているので、今後は新たな体験から生まれる感動や興味の範囲が広がる企画を提案し、更なる充実が期待される。	余暇企画は支援員配置人數で難しい時もあるが、可能な限り今以上の余暇企画の体験ができるようになる。 利用者の希望を聞き、また支援員もアイデアを出し新たな体験、活動の幅が広がる企画を提供し、更なる充実を目指していく。	<p>1 実施済み</p> <p>2 実施予定 (令和3年3月ごろ)</p> <p>具体的には以下のとあります。 主任を中心に利用者の希望、支援員のアイデアを集めし新たな活動を企画する。</p>	<p>1 実施済み (令和年月)</p> <p>具体的には以下のとあります。 コロナ禍のため新たな余暇企画は難しい状況であったが、学園内で、できる範囲で工夫し実施した。</p>
利用者の 高齢化を 視野に入 れた日中 活動の見 直しにつ いて	現在の利用者平均年齢は48.8歳で、50歳以上が4割を超えており、5年後、10年後の利用者の高齢化を見据えて、機能低下防止のための日中活動の更なる見直しが期待される。	高齢者中心の日中活動「軽運動」班では支援員企画の他、外部業者企画を取り入れ、利用者が飽きないように、また継続できるように実施していく。そして高齢者の日中活動の更なる充実を目指していく。	<p>1 実施済み</p> <p>2 実施予定 (令和2年9月ごろ)</p> <p>具体的には以下のとあります。 日中活動係長を中心に利用者の意見、状況を聞き内部会議で検討する。外部業者企画を取り入れ後も定期的に状況を確認する。</p>	<p>1 実施済み (令和年月)</p> <p>具体的には以下のとあります。 コロナ禍であったが、外部業者企画を取り入れ利用者が飽きないように実施した。</p>

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。